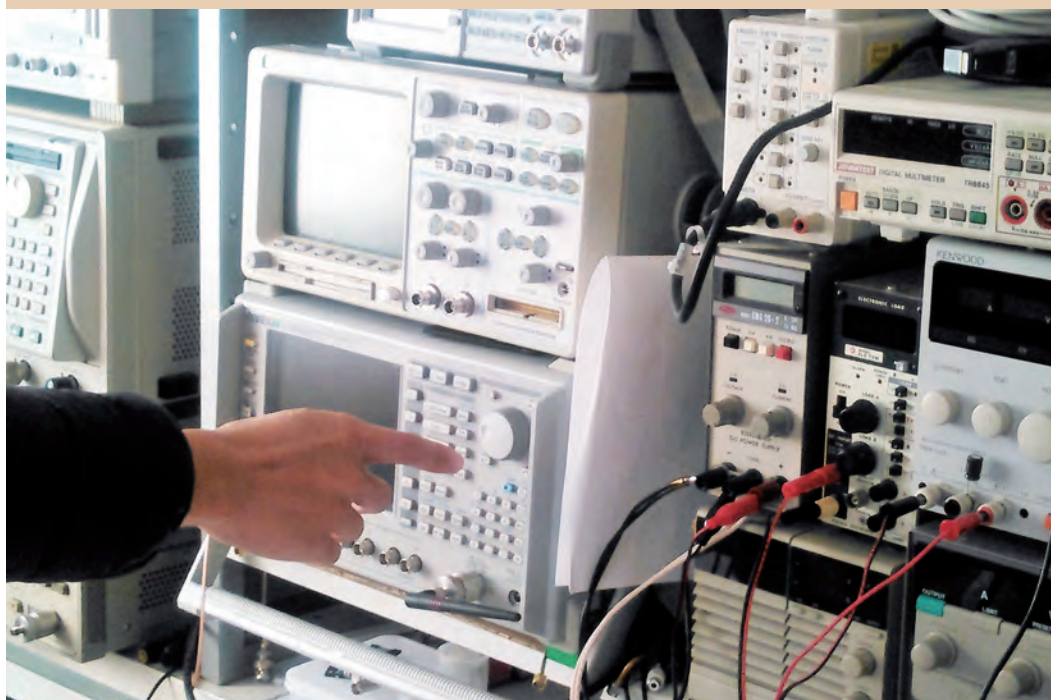


無線通信技術で あらゆる産業界に貢献

海外
発注可
納期
相談
企画力
自信有
コスト
相談
試作可
小ロット



システム全体の受託設計まで手がけている

業務内容 幅広いアプリケーションで 受託設計

もともと子ども向け電子楽器を製品化する
ために起業したが、主力事業となった
のは、そこに搭載するために開発した無
線モジュール。現在は無線データモジュ
ールの製造販売と、無線システムの受託設計、
無線認証の取得代行が事業の3本柱となる。
標準品のモジュールもそろえるが、「標準
モジュールをベースに周辺機能やソフトを
含めて全部開発してほしい」と依頼される
ケースが圧倒的に多い」と臼井一夫社長が
語るように、実際には無線機能の開発に
とどまらず、システム全体の受託設計まで
手がけている。アプリケーションも産業
機器から家電まで幅広い。

強み 無線に加え、 センサー技術にもノウハウ

顧客の要求に応じて無線システムを設計
するため、よりリアルタイムで高速な通信
に対応したシステムを実現している。標準
的な無線規格には飽き足らず、臼井社長自ら
無線通信ICを探しまわり、日本では馴染み
の薄かったノルディック社（ノルウェー）の
半導体を採用している。当時は翻訳された
データシートもなく、自ら日本語版を作り
上げたという。

臼井社長自身は（株）キーエンス出身で
センサー技術のエンジニア。センサーに
関する知識や経験に秀でており、他の無線
専門の開発会社と比べても大きな強みと
なっている。

広い 人脈 ネットワーク駆使し、 顧客を全面サポート

これまで開発したアプリケーションは、



無線モジュール
が主力事業に



半導体にも
こだわり

全チャンネル録画機向けの多機能リモコン
や、乳牛の体温測定装置、省エネのために
電流量を監視する無線電流ロガーなど多種
多様にわたる。社員3名という小さな所帯
で対応するためには、それだけの知識、
ノウハウに加え、幅広い外注先や協業先と
いう人間関係の広さも必要。
「狭いネットワークしか持っていないと、
顧客に対してより良い答えを示すことがで
きない」と臼井社長は語る。そのネットワー
クを駆使して、顧客の量産の立ち上げや無線
の検査工程の確立などもサポートしている。

今後の 展望 外国人技術者も採用 人員増で顧客の海外展開に対応

創業時からの2名に、平成22年からベ
トナム人のエンジニアが1名加わった。ただ
現在の仕事量から見れば、やはり人員の増強
が課題となる。「大きな会社になりたいとか、
もっと儲けたいとか考えているわけでは
ない。しかし企業を立ち上げたからには継続
していく責任がある。そのためにも若い人
を育てて継承していかないとけない」と
臼井社長は人材育成の重要性を説く。

取引先は日本企業が中心であるため、まず
は国内の体制を整える。しかし将来は海外
へもネットワークを伸ばし、顧客のグロ
バル展開にも対応していく。

当社の歴史



平成16年に（株）キーエンスの先輩、後輩で起業しました。当初
目指した電子楽器は創業時の資金不足もあり製造には至り
ませんでした。しかし電子楽器向けに開発した無線モジュールが
お客様に受け入れられ、現在の業態になりました。最近は医療や
介護関係での開発依頼が増えています。

代表取締役 臼井 一夫さん

<http://www.k2-denshi.com/>

主な事業内容

無線伝送機器の製造販売、
システムの受託設計、認証の
取得代行

主な取引先(納入先)

自動車メーカー、電機メーカー、
制御機器メーカー、大学等
研究機関、制御系商社

●住 所

〒569-1123
高槻市
芥川町3-7-14
TEL 072-685-8847
FAX 072-685-8847
●創業 平成16年6月
●設立 平成16年6月
●資本金 650万円
●従業員 3名